



福祉目標 “暮らしつつける” 思いが叶うまち かわにし

10月1日
から全国で

赤い羽根 共同募金が始まります



つな が り を た や さ ない 社会 づくり

新型コロナウイルス感染拡大により、「つながり、支え合い」のあり方が問われている今、あらためて誰かを支えたり、支えられたりしていることの大切さに気づかされました。つながることが難しい中であっても、つながることをあきらめず、コロナ禍における今だからこそ「つながりをたやさない社会づくり」が求められています。

ご協力いただいた募金は、兵庫県共同募金会を通じて、社会福祉協議会に配分され、川西市内の地域福祉活動やボランティア活動の育成・支援、子育て支援など様々な福祉活動に役立てられます。また、県内の社会福祉施設や福祉団体、災害時の準備金等にも活用されます。皆さまのご協力をお願いします。



街頭募金を行います!

(状況により中止になる場合もあります)

お出かけの際に見かけられましたら、是非ご協力をお願いします。

◆10月1日(木)
川西能勢口駅周辺
午前10時～10時45分

今年度の街頭募金は新型コロナウイルス感染症の拡大防止を踏まえ、規模を縮小して実施予定です。

月パッジ募金にご協力を

10月1日より
街頭募金・社協
窓口にて500円
以上ご協力くだ



▲きんたくんパッジ ▲初音ミクパッジ

さった方には、川西市共同募金委員会オリジナルの「きんたくんパッジ」をお渡しします。初音ミクパッジもあるよ!

川西市社会福祉協議会のLINE公式アカウント開設!!

様々な情報を発信していきます。ぜひ友だち登録してください!



QRコードを読み込むか、「川西市社会福祉協議会」と検索して友だち登録できます。

- 1... 赤い羽根共同募金運動が始まります!
- 2... 共同募金の使い道/ひだまり基金助成金のご案内
- 3... 子どもたちの未来を拓く
- 4... 一人で悩まずつながろう!!
- 5... 判断能力に不安があっても地域で暮らしたい
- 6... 善意銀行・ボランティア基金だより
- 7... ふくしの総合相談窓口/マスクプロジェクトご報告
- 8... ボランティア情報/あとがき

共同募金って何に使われているの？

～赤い羽根共同募金は地域のさまざまな活動に役立てられています～

令和2年度目標額
9,197,000円

ボランティア活動に
2,715,000円

- ボランティア講座の開催
- ボランティアグループへの助成

民間福祉施設や福祉団体等
2,341,000円

- 県内の民間福祉施設及び福祉団体への助成



小地域福祉活動に
1,594,000円

- 地区福祉委員会活動への支援
- 新たな地域福祉活動への公募助成

福祉啓発・福祉情報活動に
1,318,000円

- 広報紙「社協かわにし」の発行
- ボランティア情報「にじ」の発行

児童・青少年福祉活動に
1,229,000円

- 子ども会など青少年育成団体への助成
- まちの子育てひろばなどへの助成

※配分金額は予定です。

上記で紹介した中の「まちの子育てひろば」での活動をご紹介します。

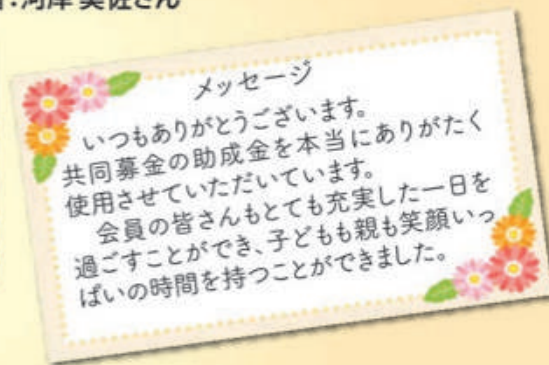
【令和元年度共同募金配分金による助成金事業実施団体】 団体名:子育てひろば「幼児サークル あいあいクラブ」
代表者:河岸 美佐さん



お母さんたちの工夫が凝らされたクリスマス会。雪に見立てた紙吹雪に子どもたちは大歓声!



大好きなサンタさんとハイ、チーズ♪



新たな地域活動を応援します!

～社協ひだまり基金・共同募金事業助成金～

申請受付が
始まります

令和3年度に実施する、地域福祉の向上のために行われる新たな事業に対して助成します。

社協ひだまり基金・共同募金事業助成金とは…特定非営利活動法人川西高齢者と歩む会の解散に伴い1,000万円の寄付を受け、平成21年度に設立した社協ひだまり基金に共同募金配分金を加えた助成金事業

- 【助成の対象】 川西市内で特色のある新たな福祉活動に取り組もうとする5人以上のグループや団体
- 【対象事業】 令和3年度に実施する地域福祉を推進する特色ある新たな事業(非営利事業に限る)
- 【助成金額】 上限金額概ね30万円(1団体あたり) 総額100万円(予定)
- 【対象となる経費】 人件費を除いた、地域福祉事業を新たに実施するために必要な経費
- 【応募期間】 令和2年10月19日(月)～令和3年1月15日(金)
市社協事務局、または市社協のホームページから募集要項を入手し、所定の申請書を持参ください。

有効に活用させていただきます!!



「株式会社阪急オアシス」様より、
60万円のご寄付をいただきました!

いまだ収束の見通しがたない新型コロナウイルス感染症。感染を拡大させないため、消毒液や体温計、マスク等の購入に充て法人運営施設や地区福祉委員会で活用しています。
また、久代児童センターには、消毒のできるプラスチック製の遊具も購入させていただきました。



「プラスワンケアサポート株式会社」様より、消毒液をご寄付いただきました!

社協内のほか、市内にある14の地区福祉委員会にもお渡しし、居場所やサロンなど、様々なところで使わせていただきました。



ありがとうございました!!

子どもたちの未来を拓く



将来の夢に向かって進学される方を応援しています!!

～教育支援資金貸付制度のご案内～

教育支援資金は、学費の捻出が困難な低所得世帯の学生に対し、高等学校や大学等への入学に必要な、または在学中に必要な費用を貸付け、就学や将来の就労を支援する制度です。この度の新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し、生活に困窮する世帯や、生活福祉資金特例貸付(緊急小口資金・総合支援資金)を利用された世帯も対象になります。なお、この制度は学生本人に貸付を行うものとなっています。

資金種類	対象世帯	貸付限度額	据置期間	償還期限	貸付利率
教育支援費	低所得世帯	高校 月額35,000円	学校卒業後 6か月	20年	無利率
		高専 月額60,000円			
		短大 月額60,000円			
		大学 月額65,000円			
就学支度費		500,000円			



経済的な負担が減ったことにより、将来の夢のためにしっかりと勉強に集中できています。

必要な資金の貸付だけでなく、安心した生活を送ることを目的に、社会福祉協議会や民生委員・児童委員が困りごとなどの相談に応じ、必要な援助を行っています。

※教育支援資金の利用については、日本学生支援機構等、他の制度の利用が優先となります。

※審査に時間がかかりますので、資金が必要な時期の概ね2か月前にはご相談ください。

毎月の返済額

借入額に応じた毎月の返済額の例示です。目安としてご覧ください。

*無利率

借入額	返済期間(回数)	毎月の返済額	借入額	返済期間	毎月の返済額
50万円	8年4ヶ月(100回)※	5,000円	250万円	20年(240回)	10,400円
100万円	16年8ヶ月(200回)※	5,000円	300万円	20年(240回)	12,500円
150万円	20年(240回)	6,250円	350万円	20年(240回)	14,500円
200万円	20年(240回)	8,300円			

※毎月の返済額が5,000円を下回らないように期間を設定しています。

貸付を利用して大学を卒業し、現在は就職して返済しながら自立した生活を送っています。



問合せ:総合相談・権利擁護支援チーム
☎ 072(759)5200

会員募集中!

一緒にファミリーサポートセンターの活動をしてみませんか?



▲サプリーダーのみなさん

ファミリーサポートセンターを支えていただいている方々をご紹介します

ファミリーサポートセンターとは、地域で助け合いながら子育てを支え合う会員制の組織であり、相互援助の中で活動を行っています。

会員の中から代表として活動してもらっているのがサプリーダーです。交流会の企画やお手伝いなど子育て支援ファミリーサポートセンターになくてはならない存在であり、とても心強い方々です。

問合せ:かわにしファミリーサポートセンター

☎ 072(740)6800 FAX 072(759)5203 E-mail famisapo@k-shakyo.or.jp

◆こども達に家庭のぬくもりを◆ ～あなたも里親に～

親による虐待など様々な事情により、保護者と暮らせないこどもたちは、施設などで暮らしています。そんなこどもを家庭に迎え入れ、家庭のぬくもりを伝え、ともに暮らし、ともに成長する。それが「里親」です。

あなたも「里親」になりませんか?

養育の期間は、こどもの状況により様々です(数日から数年間)。ご自身のできる範囲内(1～2週間だけ、週末だけなど)での里親活動が可能です。川西こども家庭センターまで、お気軽にご連絡ください。

- <サポート概要>
- ◎ こども家庭センター、里親会、里親支援専門相談員が、きめ細かくサポートします。
 - ◎ 必要経費(生活諸費、教育費、医療費など)は公費で負担します。



問合せ:兵庫県川西こども家庭センター

住所:〒666-0017 川西市尖打1-12-16 キセラ川西プラザ福祉棟3階 ☎ 072(756)6633



一人で悩まず、つながろう!!

川西市障害者団体連合会のご紹介

当連合会は、障がい児者の福祉の増進を図ることを目的に活動しています。主な活動として、街へ出よう運動、みんなの体育祭、文化作品展などがあります。

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、6月の「街へ出よう運動」、10月の「みんなの体育祭」の行事を残念ながら中止といたしました。こんな時こそ、各団体が何か事業やイベントに代わるものがないかを模索している最中です。

～構成団体の紹介～

川西市身体障害者福祉協会

私達は、身体に何らかの障がいがある当事者の組織です。一人で悩んでいませんか。情報を共にわかちあい、みんなの輪のなかで、人生を一緒にすごしませんか。

〈福祉協会の活動〉

一泊旅行、グラウンドゴルフ大会、街へ出よう運動(川障連)、文化作品展、入会説明会、研修会、市政懇談会、等。

ご連絡ください。お待ちしております。

〈連絡先〉

☎090(4309)1599 秋山
☎072 (799)1722 神村



むぎのめ家族会

この会は精神疾患を持つ人の家族や当事者が地域で安心して暮らせるよう、悩みを共有し、支えあい、学びあいながら、活動をしています。〈家族会活動〉定例総会、年1回みなくる会、月1回研修、懇談、情報交換など 交流、いこいの場、新年会、ファミリーデーの食事会など

〈家族個人相談〉

キセラ川西プラザ 福祉棟1階
個人相談日:毎月第4水曜日13時～15時
電話相談、面談、ご希望がありましたら、留守電をお願いします。後日、折り返し連絡させていただきます。

〈連絡先〉

☎072(755)1607 むぎのめ家族会



川西市身体障害児者父母の会

この会は、障がい児者の親たちが「それぞれの子どもたちがひとりの人間として生きる喜びを共てる社会づくり」を目指して生まれました。子どもたちが安心・安全に、生きがいを持って社会参加に向かうことが出来る社会にするために、共に学び考えていきましょう。



▲クリスマスミニコンサート

〈連絡先〉☎080(6175)2596 篠木

当連合会を構成する4団体は、障がい児者の暮らしや困りごとの身近な相談窓口として、各団体が個別に対応しております。

ひとりで悩まず、お気軽にご連絡ください。



川西市障害者団体連合会 会長 森寺 美由紀

特定非営利活動法人 川西市手をつなぐ育成会

「障がいがあっても、地域でふつうに生活したい!」そんな願いを実現するために、ご本人の余暇活動として体操教室、プール、音楽療法などの活動と、ご本人・保護者の支えとしてグループホーム・短期入所・生活介護・相談事業をしています。

〈相談室〉

キセラ川西プラザ 福祉棟1階
毎月第2木曜日10時～12時、知的障がい者相談員による。



▲生活介護(花の苗作り)



▲音楽活動(音楽療法)

〈連絡先〉☎072(786)9244 森寺



判断能力に不安があっても地域で暮らしたい



日常生活自立支援事業は あなたの暮らしの“安心”をお手伝いする事業です

■日常生活自立支援事業は、 次のようなことでお困りの方のお手伝いをします

- ・福祉サービスを利用したいけれど、手続きの仕方がわからない。
- ・銀行に行ってお金をおろしたいけれど、自信がないので手伝って欲しい。
- ・お給料や年金で1カ月うまく暮らせない。
- ・お金の使い方や支払いに不安がある。
- ・市役所から届いた書類の内容がわからない。
- ・預金通帳、印鑑を紛失してしまう。



■どんな人が利用できるの?

在宅で生活されている判断能力に不安のある認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などの方で、本人の利用意思が確認できる方が対象です。

■相談は無料、サービスは有料です

利用には契約が必要となり、本事業の内容を了承された上でサービスがスタートします。1時間1,200円(本会より半額の600円を助成しています。ただし生活保護を受けている方は無料)。

■事例 ひとり暮らし 89歳男性 Aさんの場合

Aさんは、介護保険サービスを利用しながら、買物や家事など身の回りのことは自分でされ活動的に暮らしています。しかし、最近、通帳を紛失したり、光熱水費を滞納していると、担当ケアマネジャーから相談があり、利用につながりました。

2カ月に1度の年金を1カ月毎に分けて使うアドバイス、光熱水費や福祉サービス利用料の支払い支援、通帳預かりサービスなどを行っています。Aさんからは、「使える生活費がわかりやすくなった。滞納の返済支援もしてもらえた。おかげで安心して生活できるようになり、利用して良かった。」との嬉しいお声をいただいています。



▲新型コロナウイルス感染予防に気を付けながら、本人に寄り添って、お話を伺う生活支援員

■問合せ 総合相談・権利擁護支援チーム ☎072(759)5200

善意銀行だより

たくさんの善意をありがとうございます。

令和2年6月1日～7月31日 受付分

(敬称略・順不同)

●預託の部 ー現金ー

団体名・氏名	金額(円)
6月分 一市民	400
うさぎ自動車	1,000
徳栄建設(株)	5,000
一市民	20,000
長屋のおっちゃん	1,000
高砂会GG部	5,000
一市民	20,000
一市民	5,000
喜来我会	20,000
堀内 澤	105,000
笹部一市民	30,000
グリーンハイツ一市民	50,000
一市民	50,000
石光 徹	2,000
明峰小地区地球環境保護を考え実行するルピナスの会	5,000
恵	3,000
一市民	50,000
7月分 長屋のおっちゃん	1,000
一市民	50,000
一市民	100,000
一市民	10,000
うさぎ自動車	1,000
一市民	20,000
はぎの会(萩原台)	10,000
新田一市民	3,000
喜来我会	3,000
明峰小地区地球環境保護を考え実行するルピナスの会	5,000
恵	3,000

●払出の部 ー現金ー

団体名・氏名	金額(円)
6月分 子ども食堂(4ヶ所)	105,000
グリーンハイツ地区福祉委員会(指定払出)	50,000
7月分 NPO法人 フードバンク関西(運営支援)	102,000

ボランティア基金だより

団体名・氏名	金額(円)
6月分 内藤	3,000
中村 多喜美	1,000
ササベケース	2,000
7月分 内藤	3,000
ササベケース	2,000

ボランティア基金とは

【目的】 川西市における地域福祉活動に関わる地域住民・民間団体の自主的で継続的なボランティア活動を育成・助成します。

【活用】 ボランティア活動のための必須事業、緊急性のある事業の実施や必置備品の確保などが必要となり、財源不足となった場合に活用します。

平成31年4月1日～令和2年3月31日に、皆さまよりご寄付いただいた金額は、78,379円で、基金総額は18,950,973円です。

【活用例】 平成30年7月の豪雨で岡山県倉敷市真備町への災害支援ボランティアバス運行に係る経費、防塵マスク、ゴーグル、その他消耗品の購入などに活用しました。

●預託の部 ー物品ー

団体名・氏名	内容及び数量
6月分 一市民	手作り布マスク(19枚)
一市民	手作り布マスク(31枚)
一市民	マスク(54枚)
清和台一市民	紙パンツ、尿パット類
川西市ボランティア連絡協議会	手作り布マスク(200枚)
社協マスクポスト寄付分	布マスク(75枚)、マスク(4枚)
チームぶらっと	フェイスシールド(320枚)
長倉 正枝	マスク(10枚)
7月分 桑垣 良子	紙オムツ(30枚)
一市民	ポータブルトイレ(1台)
金光教 東谷教会 信徒会	清拭布(429枚)
社協マスクポスト寄付分	布マスク(10枚)、マスク(10枚)

●払出の部 ー物品ー

内容及び数量
7月分 ・フェイスシールド(320枚)
・ポータブルトイレ(1台)
・紙オムツ、紙パンツ、尿パット

平成31年度 善意銀行報告

善意銀行では、市民の皆さまより、善意の金銭や物品の預託を受け、必要としている福祉施設や福祉団体、低所得世帯への修学にかかる費用や修学旅行補助、小中学校への福祉教育活動補助等に払出をするコーディネートをおこないました。

平成31年4月1日～令和2年3月31日に、皆さまよりご寄付いただいた金額、払出した金額は下記のとおりです。

【金銭預託】

金銭預託	115件	2,430,193円
------	------	------------

【金銭払出】

修学旅行費補助	10件	174,000円
修学支援	11件	330,000円
福祉教育活動補助	3件	60,000円
生活困窮者自立支援事業(つなぎ資金)	4件	47,900円
災害見舞金助成	1件	10,000円
障がい児施設(指定払出)	3件	175,000円
フードバンク関西補助金		74,000円
日常生活自立支援事業		133,200円

善意銀行振込先

☆池田泉州銀行 川西支店 普通 4859932

☆三井住友銀行 川西支店 普通 3242392

ﾌｸｶﾈｼﾞｼﾞﾖｶｲﾌｸｼｮｳｶｲ
口座名義 福)川西市社会福祉協議会

ボランティア基金振込先

☆池田泉州銀行 川西支店 普通 4859933

☆三井住友銀行 川西支店 普通 3680948

ﾌｸｶﾈｼﾞｼﾞﾖｶｲﾌｸｼｮｳｶｲ
口座名義 福)川西市社会福祉協議会

ふくしの総合相談窓口

場所:キセラ川西プラザ 福祉棟1階/川西さくら園

※祝日は実施しません

相談名	内容	問い合わせ	曜日	時間	
総合相談窓口	生活上の困りごとなど、福祉全般に関する相談	☎(759)5200	月～金曜日	午前9時～午後5時半	
心配ごと相談	日々の暮らしにおける悩みごと、心配ごとに関する相談	☎(759)8611	月・木曜日	午後1時半～4時	
成年後見制度相談	成年後見制度に関する相談	成年後見支援センター “かけはし”	月～金曜日	午前9時～午後5時半	
司法書士による 成年後見専門相談	成年後見制度に関する相談 (第2金曜日までに要予約)	☎(764)6110	第3水曜日	午後1時～4時	
日常生活自立支援事業 に関する相談	福祉サービスの利用や金銭管理に 関する相談	☎(759)5200	月～金曜日	午前9時～午後5時半	
生活福祉資金貸付相談	低所得世帯や高齢者、障がい者世帯を対象にした貸付相談 ・生業費、技能習得費等 ・失業者の生活費等 ・学校の入学金や授業料等	☎(759)5200	月～金曜日	午前9時～午後5時半	
障がい者虐待防止相談窓口	障がい者の虐待についての相談	☎(764)6116	月～金曜日	午前9時～午後5時半	
ボランティア活動相談	ボランティア活動に関する相談	川西市ボランティア活動センター ☎(759)5200	月～金曜日 第3土曜日	午前9時～午後5時半 午前10時～12時	
ファミリーサポート 会員登録	会員登録と入会説明 (要予約)	かわにしファミリーサポートセンター ☎(740)6800	月～金曜日	午前9時～午後5時半	
子どもの育児・発達相談	子育ての不安や発達についての対応(来園相談は要予約)	川西さくら園 ☎(755)1772	月～金曜日	午前9時～午後5時半 ※川西さくら園	
ピアカウンセリング	肢体障がい者	同じ障がいを持つ方が自分自身の体験に基づいて悩みを聞き、話し合い、一緒に問題解決方法を探したり、必要な知識や情報を提供。無料ですので、お気軽にお問合せください。(要予約)	川西市障がい児(者)地域生活・就業支援センター ☎(758)6228 FAX(758)6250 shien-c@k-shakyo.or.jp	月～金曜日	午前9時～午後5時半 ※予約制 (時間内随時受付)
	視覚障がい者				
	聴覚障がい者				
	精神障がい者				
18歳未満の子ども	18歳までのお子様のご相談はこちらで対応	川西さくら園相談支援 ☎(744)7200	第3木曜日	午前10時半～12時	

※市社会福祉協議会実施分を掲載しています。新型コロナウイルス感染拡大状況により変更する場合があります。

ご寄付いただいたマスクを配布しました★ 笑顔のバトン👉マスクプロジェクト!

新型コロナウイルス感染症が拡大し、マスクがなかなか手に入らなかった時期にも関わらず、皆さまからのあたたかい善意のおかげで、たくさんのマスクが集まりました。中には、「少しだけ使ってください。笑顔のパワーを送ります。」と書かれたメッセージも。受け取りに来られた方がそれを見て、「本当にありがたい。離れていてもつながっていると感じる。みんなでコロナを乗り越えたい!」と笑顔に。皆さまの想いを乗せたマスク、無事お届けしました。

ご寄付いただいたマスクの総数は7,250枚にもものぼり、市内の高齢者、障がい者、児童関係の施設や事業所に6,975枚を配布しました。(令和2年8月31日現在)

ご協力いただき
ありがとうございました!!



受付場所	期間	受付枚数
川西市社協受付分	4月～7月	2,084枚
市役所マスクポスト	5月15日～6月12日	1,003枚
公民館マスクポスト	5月15日～6月12日	325枚
郵便局マスクポスト	5月18日～29日	3,838枚

～マスクを受け取った事業所からのお声(一部抜粋)～

- 皆さまのあたたかいお気持ちとても嬉しく思います。大切に使用させていただきます。
- 手に入りにくい状況の中、皆さんからのお気持ちに感謝しております。利用者さんの生活を守るため、職員も感染予防を徹底し、頑張ります!
- 市販のマスクが手に入らず困っていました。手作り布マスク、とても素敵です。感謝しかありません。
- 皆さんからの善意、有り難く大切に使用させていただきます。コロナとの闘いは続きそうですが、頑張って乗り越えたいと思います。

あなたも気になるボランティア情報

手作り布遊具ボランティア入門講座

日 時:10月8日、15日の毎木曜日
午後1時~3時半
場 所:キセラ川西プラザ 福祉棟2階共用会議室
講 師:ボランティアいずみ
内 容:フェルトで作るお弁当
受講料:800円(学生700円)
定 員:15名(市内優先)
持ち物:裁縫道具、はさみ(布切り用、紙切り用)
締 切:10月5日(月)

親子手話教室

日 時:11月7日~12月19日の土曜日
午前10時~12時
場 所:第1、第3土曜日は東谷公民館
第2、第4土曜日はプラザ東谷
受講料:300円(学生半額)
講 師:川西市ろうあ協会と手話サークルクローバ
内 容:手話を通じて聴覚障がい児・者の理解と交流
定 員:15名(市内優先)
締 切:11月6日(金)



傾聴ボランティア入門講座

日 時:11月25日、12月2日の毎水曜日
午前10時~12時
場 所:キセラ川西プラザ 福祉棟2階共用会議室
講 師:夢ころぼ
松尾 やよい さん
受講料:500円(学生半額)
定 員:30名(市内優先)
締 切:11月24日(火)



オープン・カフェの開催

日 時:毎月第2金曜日
午後5時~7時
場 所:キセラ川西プラザ 福祉棟1階 市社協内
参加費:100円(コーヒー代)
対 象:高校生・大学生等
(おおむね15歳から29歳)
内 容:仲間づくりや気分転換、
おしゃべりがしたいなど、誰でも気軽に立
ち寄ってもらえるつながりの場として開催



ボランティア1日体験教室

学生・勤労者のみなさん
この機会にぜひお越しください。

日 程:10月17日(土):点字
11月21日(土):車イス
※各回とも午前10時~12時
場 所:キセラ川西プラザ 福祉棟2階共用会議室
受講料:無料
定 員:15名(市内優先)
締 切:各回とも前日まで

ボランティア活動相談

日 時:毎月第3土曜日
午前10時~12時
場 所:キセラ川西プラザ 福祉棟1階 市社協内
※上記日程以外にもボランティア活動センターに
おいて、平日の午前9時から午後5時半の間、随
時相談を受け付けています。

出前ボランティア講座(随時受付中)

本センター登録のボランティアグループ等が企業やPTA、自治会、子ども会などを対象に開催します。

内 容:①点字②手話③車イス④要約筆記⑤高齢者疑似体験⑥手作り布遊具(2グループ)
⑦クロスロードゲーム(災害時の判断に迷う状況を体験し価値観や視点を学ぶゲーム)⑧救急救命
⑨ネイルボランティア育成⑩知的障がい者の理解(疑似体験)⑪ハンドマッサージボランティア育成
定 員:5~20名程度
講 師:ボランティア活動センター登録グループ他
受講料:無料
申込み:2か月前までに希望日を複数あげてください。グループ等と調整します。



申込み・問合せ:川西市社会福祉協議会ボランティア活動センター ☎ 072(759)5200 FAX 072(759)5203
〒666-0017 川西市火打1-12-16(キセラ川西プラザ福祉棟1階) Eメール:vc@k-shakyo.or.jp ホームページhttp://www.k-shakyo.or.jp/

●あとがき●外出時のマスク着用がすっかり定着してしまいました。先日のこと、暑さと息苦しさを感、周りに人がいなかったの
で、少しマスクを外してみたところ、解放感とともに、草花の匂いがしてきました。マスクの効果と、外の自然の香りを改めて実感し
ました。また、以前のような日常生活に戻りたいなあと思いました。

地域の助け合いは自治会と連携